

新しい総合計画

「まちづくりを住民のみなさんと」

新しい総合計画の作成に向けて

町では、昭和47年以来、5回にわたりまちづくりの指針として総合計画を策定してきました。現計画である第5次総合計画では「やさしさと活気あふれる 快適環境都市」をまちづくりの将来像に掲げ、それを実現するため多くの施策に取り組んでいます。

しかし、第5次総合計画の目標年次は、平成29年度となっているため、社会経済情勢の変動や本町の課題なども踏まえ、今後のまちづくりの方向性について改めて考える時期にきています。

まちづくりの指針「総合計画」

人口減少や少子高齢化社会が進展していく中で、住民生活が多様化し、行政ニーズもますます複雑になると予想され、いままで以上に住民、行政、議会さらには企業や大学など多様な主体がそれぞれの役割と責任を果たし協働のまちづくりに取り組むことが重要です。

住民と行政などそれぞれの主体が、今後のまちづくりの方向性や方策を共有し実現に向けて取り組むために「まちづくりの総合的なナビゲーション」が必要であり、それを担うものが総合計画になります。



時代に対応できる計画をみなさんと

地域社会や経済が大きく変化する中で町政運営を行うために、これらに柔軟に対応できる計画が必要です。そのため新しい総合計画は、長期的視野に立った地域の強みや特性を活かしたわかりやすく活用される計画づくりを目指します。

策定にあたっては、住民のみなさんと行政が協働し、お互いに知恵を出し合いながら進めていくことを基本とします。

今後も策定状況をお知らせします

現在、総合計画に掲げられた目標をどれだけ実現できたか、そしてどのような状況にあるのか点検作業を行っています。

また、中高生を含めた住民アンケート調査、高校生を対象としたワークショップを実施しており、取りまとめ作業を進めています。今後は、住民ワークショップなども計画しておりますので、みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。策定の進行状況については、随時お知らせします。

問合せ／企画調整課 企画係 (内線289)